

# 商工連プラザ

5  
VOL.347

商 工 会 は 行 き ま す 聞 き ま す 提 案 し ま す



1.石舟橋(いしぶねばし):檜原街道の十里木バス停から「秋川渓谷瀨音の湯」へと続く歩行者専用の吊橋。長さ約96mの橋は緩やかに湾曲し、橋の上からは秋川の渓谷美を楽しめます。2.払沢の滝(ほっさわのたき):東京都で唯一「日本の滝百選」に選ばれている檜原村の滝を代表する名瀑。季節を問わず多くの観光客が訪れます。落差は4段で約60m。最下段(落差約26m)の落ち込みにある深い淵は神秘的で、古くから大蛇が住むと伝えられてきました。厳冬期には美しく結氷することでも知られています。3.玉傳寺(ぎよくでんじ):JR武蔵五日市駅からバスで40分ほど。人里(へんぼり)バス停近くにある臨濟宗のお寺です。本堂の正面には檜原村の山々を借景にした枯山水の庭が広がります。4.南沢(みなみさわ)あじさい山:林沿いに500mにも渡ってピンクやブルーなどの鮮やかな色に染まった約10,000株のアジサイが咲き乱れます。見ごろは6月から7月上旬。(あきる野市・檜原村他提供)

## ▶ CONTENTS

- 2 平成30年度 第1回 臨時総会を開く  
令和元年度の基本方針に「プレ承継段階からの事業承継支援、人材確保・育成・定着促進等の支援」、「東京2020大会を契機とした多摩地域の魅力発信」、「2025年商工会等ビジョンのアクションプランの着実な実行」を盛り込む
- 3 島嶼地域資源PR事業報告会議を開く  
多摩地域ものづくり人材確保支援協議会 平成30年度 第3回 協議会を開く
- 4 人事交流
- 5 <連載>わが社の経営革新計画(国際測地/日野市)  
・女性パワーはつらつ! 西東京商工会
- 6 <連載>島おこし・多摩おこし/do-mo(あきる野市)  
・多摩地域商工会エリアの景況(30年度第4・四半期)
- 7 <連載>私と商工会/ホライズンドリーム(小笠原村)  
・青年部「ビジネス連携フェスタ」
- 8 多摩・島しょ地域のイベントガイド(6~7月)  
・たま工業交流展

あきる野市  
akiruno

## 発掘! 商工会地域の観光資源

あきる野商工会の管内は東京都で初めて行政合併した「あきる野市」と島を除く唯一の村「檜原村」の2つの行政が存在します。

あきる野市と檜原村に共通する最大の観光資源は「秋川渓谷」です。都心から電車で1時間ちょっと。車でのアクセスも良く、日帰り観光にはもってこいです。

秋川の清らかな水の流れ、緑豊かな大自然はとても東京とは思えないほどです。四季折々に表情を変える渓谷美は心を癒します。川沿いではキャンプ場やバーベキュー場、釣りなどが楽しめる施設が充実し、川遊びやトレッキングも楽しめます。大人から子供まで大満喫の観光エリアです。



## 令和元年度(平成31年度)の 重点項目

- ① 経営指導員等職員の支援力強化と商工会利用の促進
- ② 小規模事業者の持続的発展に寄り添う商工会組織力の支援
- ③ 2025年多摩島嶼商工会等ビジョンの着実な実行
- ④ 情報セキュリティと安全管理体制の強化
- ⑤ 高度化・多様化する経営課題に対応する相談、支援の充実
- ⑥ 消費税率引上げと軽減税率制度導入に対する支援
- ⑦ 多摩地域の産業振興の推進
- ⑧ 島しょ地域の産業振興事業の推進
- ⑨ 財政力向上支援の強化
- ⑩ 東京オリンピック・パラリンピックを契機とした多摩・島しょ地域の発展と多摩の観光・産業振興ネットワーク構築に向けた取り組み
- ⑪ 自然災害等に対する支援の継続
- ⑫ 政策提言および意見活動

東京都商工会連合会(都商工連)は3月28日、昭島市の東京都中小企業振興公社多摩支社で、平成30年度第1回臨時総会を開き、令和元年度(平成31年度)の事業計画、一般会計収支予算など11議案を上程、全議案を全会一致で承認しました。

令和元年度(平成31年度)は、基本方針に①小規模事業者の事業承継で課題となる「プレ承継段階」からの支援など実効性ある支援の推進をはかるとともに、人材確保・育成・定着促進等を支援し、働き方改革への対応の方向を示す②東京2020大会を外国人旅行者を呼び込む契機とし多摩地域の魅力を海外に発信する事業を展開、多摩地域を観光や国

# 平成30年度 第1回 臨時総会

## 令和元年度 (平成31年度) 基本方針

- ① プレ承継段階からの事業承継支援と、人材確保・育成・定着促進等の支援
- ② 東京2020大会を契機とした多摩地域の魅力の発信
- ③ 2025年商工会等ビジョンのアクションプランの着実な実行

際的な起業・創業の拠点として世界に知らしめる③商工会等あり方検討会の「2025年多摩島嶼商工会等ビジョン」と、それを実現する2020年までの第1期アクションプランの着実な実行、の3点を掲げました。

また、基本方針を達成するため12の重点項目(別掲)を事業計画に盛り込みました。

## 令和元年度の主要事業 (平成31年度)

### ■多摩・島しょ経営支援拠点

多摩島しょの小規模事業者の事業承継と創業を強力にサポートして、地域で持続的な経営を続けていくこ

とができるよう支援します。150企業が最高12回まで専門家から無料で支援を受けることができます。昨年度から、事業の承継前段階を補助金等により強力に支援しています。

### ■中小企業活力向上プロジェクト ネクスト(新規)

経営指導員が専門家と協力して、中小・小規模企業の経営課題の発見から課題解決までを切れ目なく支援します。最初の「経営診断チェック」は300社を、経営診断チェックの利用企業の課題解決に有効な場合に、無料で最大9回まで利用できる「アシストコース」は120社支援します。また、「アシストコース」の支援を受けて事業計画書を作成した企業は実行段階で判明した新たな課題の解決についても「フォローアップコース」で専門家を活用できます。

### ■多摩中小企業多様な働き方支援 ネットワーク事業

商工会、商工会議所、支援機関と180を超える加盟企業による広域

的なネットワークで、ものづくり企業における女性の活躍推進と高齢者雇用の促進など多様な働き方を支援するとともに、人材確保・育成と、従業員の定着率向上、非正規雇用の正規化、賃上げにつながる処遇改善事業に取り組みます。

### ■多摩観光・産業振興ネットワーク事業

連合会を中心に商工会や商工会議所、観光協会、JA、自治体等が参加する広域的な「多摩観光推進協議会」を中心に、海外に向けて多摩の魅力を発信するとともに、観光客誘致を実現する具体的な4つのプロジェクトや、観光客受け入れ体制の整備について取り組みます。



▲臨時総会の模様

平成30年度

## 「島嶼地域資源PR事業」

## 事業報告会議を開催

都商工連

八丈町・新島村 ロケ隊サポート事業が好調／三宅村 雄山の火山観光を2021年に再開へ／神津島村 民宿や飲食店の新規開業が相次ぐ／大島町 創業や新製品開発のための「チャレンジブース」を岡田港待合室に開設／小笠原村 返還50周年で来島者増加



▲島嶼地域資源PR事業報告会議

東京都商工会連合会（都商工連）は2月19日、港区のホテルで「平成30年度島嶼地域資源PR事業」の事業報告会議を開きました。

会議では、都商工連の各部署から平成30年度の島嶼地域資源PR事業の実績報告と令和元年度（平成31年度）の事業計画の説明があり、島嶼地域の6商工会からは、各島の現状と課題について報告がありました。また、村越政雄会長が講演を行ないました。

島嶼地域の6つの商工会からの  
主な報告

■八丈町 映画やTV、CMなどのロケ隊を誘致して撮影に関わる業務の手配を行う八丈島フィルムコミッション事業が、来島者の増加に寄与。

■新島村 新島・式根島ロケーションボックス事業が好調。経済効果が昨年度は10月末までに1000万円超に。

■三宅村 村おこし推進事業や都の漁業研修制度により3年間で18人ほどが移住。雄山の噴火口までの遊歩道ができ、周辺設備が完成する2021年度には火山観光が可能に。来年度は村役場、空港ビルなどの公共施設の新設工事が予定され、建設ラッシュに。

■神津島村 高級魚の水揚げが減少気味。最近、ゲストハウス、民宿、飲食店、地ビールなど新規開業者が増加、変化の兆しが出てきた。

■大島町 総合支援事業計画の認定を受

## 多摩地域中小企業人材確保支援ネットワーク事業

平成30年度の直接雇用は  
55人と目標を5人上回る

第3回協議会を開き3議案を承認 多摩地域ものづくり人材確保支援協議会

東京都商工会連合会の多摩地域ものづくり人材確保支援協議会（支援協議会）は3月22日、昭島市のホテルで第3回支援協議会を開きました。議案は①平成30年度の事業報告②支援協議会設置要綱の一部改正③令和元年度（平成31年度）事業計画の3議案で、全会一致で承認しました。設置要綱の改正は、令和元年度以降の新事業「多摩地域中小企業多様な働き方支援ネットワーク事業」の実施に伴うものです。

平成30年度の事業報告では、労働力確保事業で、直接雇用の目標50人を上回る55人を達成したほか、定着率向上や賃上げ、従業員の正規化など支援する処遇改善事業の実績の報告がありました。いずれも計画を達成し、従業員正規化では7人の計画に対して25人と計画を大幅に上回りました。

11月にスタートした多摩地域中小企業多様な働き方支援ネットワーク事業では、委員全員が女性の「女性活躍推進プロジェクト会議」を設置し7回の会議を開きました。同事業では、このほか職場体験や高齢者向けと女性向けのセミナー・相談会を各1回、集合研修を5回行いました。

一方、令和元年度の事業計画では、採用支援事業で直接雇用45人を目標にしました。また女性・高齢者職場体験活用支援事業で女性・高齢者の応募者30人を、職場体験で10件を目指します。加盟企業の巡回支援を行うほか、ホームページでの求人募集、人材確保・育成セミナーにも力を入れます。処遇改善事業では集合セミナー・研修と個別セミナー・研修を60社に行うほか、専門家によるコンサルティングも積極的に行う計画です。

け、町や金融機関と連携して事業展開。空き家バンクを活用し移住者や創業者の増加へ。岡田港の待合室に創業や新製品をアピールする「チャレンジブース」が4月に開設。商工会が運営する予定。

■小笠原村 平成30年度は返還50周年で来島者増加。世界遺産登録後8年経つが観光客数は増加傾向。会員数は、父島は不動産業や観光業の事業者増で増加しているが母島では減少。（発表順）

# 人事交流

【退職】(2月19日)▽狛江市・経指 高橋滋(3月7日)▽都連・組織支援課・業務飯塚裕(3月15日)▽昭島市・業務 西岡誠也

【採用】(3月1日)▽昭島市・経指見澤潤一

東京都商工会連合会と各商工会は、4月1日付けで定期人事交流を行いました。

(4月1日)【三鷹】▽事務局長(武蔵村山市・事務局長)村野哲也▽課長・経指(都連・地域振興課・課長補佐・専経)吉田千尋▽一般濱田夏美〓新規採用

【国分寺市】▽事務局長(課長・経指)高橋智成▽主事・経指(稻城市・主事・経指)池谷主税〓再雇用▽記帳(望月邦明〓新規採用

【日野市】▽係長・経指(西東京・係長・経指)古賀茂樹▽主事・経指(日野市・記帳)高橋大樹▽主事・経指(小林稔〓再雇用

【清瀬】▽事務局長(昭島市・課長・経指)芦澤毅士▽主事・経指(菊池武伸〓再雇用▽主事・経指(東久留米市・主事・経指)伊藤彰彦〓再雇用

【小金井市】▽記帳(国分寺市・記帳)沖田学

【西東京】▽事務局長(白井清美〓新規採用▽係長・経指(調布市・係長・経指)内倉千明▽係長事務・業務(都連・総務課・主事事務・業務)藤崎加奈子▽一般樋口誠人〓新規採用

【狛江市】▽事務局長(三鷹・事務局長)古川裕朗▽課長補佐・経指(八丈町・係長・経指)白石徹▽主事・経指(水野宏一郎〓再雇用

【大島町】▽事務局長(浅沼しのぶ〓勤務延長▽一般水谷悟〓新規採用

【調布市】▽係長・経指(主事・経指)溝渕慎之輔▽係長・経指(主事・経指)五十嵐健▽主事・経指(清瀬・主事・経指)永須裕二▽主事・経指(中村忠義〓再雇用

【福生市】▽課長・経指(課長補佐・経指)山崎秀樹▽主事・経指(業務)横田元貴

【東久留米市】▽係長・経指(日野市・係長・経指)指田英樹▽係長・経指(主事・経指)熊田永▽業務(昭島市・一般)久保田聡

【国立市】▽記帳(高野正樹〓新規採用

【あきる野】課長・経指(課長補佐・経指)山口純▽係長・経指(主事・経指)渡部順一▽主事・経指(高橋道明〓再雇用

【東大和市】▽主事・経指(記帳)古川貴章

【武蔵村山市】▽事務局長(国分寺・事務局長)酒井一成▽課長補佐・経指(係長・経指)千木良貴臣▽記帳(国立市・記帳)中山五月

【八丈町】事務局長(山田滋〓再雇用▽主事・経指(西東京・主事)高野哲也▽業務(関村千学〓新規採用

【稲城市】▽係長・経指(主事・経指)平野宗哲▽記帳(君和田亮太〓新規採用

【羽村市】▽主事・経指(記帳)山崎幸子▽主事事務・業務(杉村玉枝〓再雇用▽一般新島尚也〓新規採用

## 新事務局長



国分寺市商工会  
高橋 智成



三鷹商工会  
村野 哲也



西東京商工会  
白井 清美



清瀬商工会  
芦澤 毅士



武蔵村山市商工会  
酒井 一成



狛江市事務局長  
古川 裕朗

【瑞穂町】▽課長補佐・経指(都連・企業支援課・課長補佐・経指)齊藤政幸▽業務(都連・地域振興課・業務)須崎麻里

【昭島市】▽事務局長(水野宏一〓勤務延長▽課長・経指(三鷹・課長・経指)森谷崇浩▽主事事務・業務(東久留米市・主事事務・業務)永須真由美▽一般(加藤めぐみ〓新規採用

【新島村】▽事務局長(前田讓〓勤務延長▽主事・経指(記帳)西胤輝之進

【小笠原村】▽事務局長(鈴木正久〓勤務延長

【日の出町】▽事務局長(森田泉〓勤務延長

【都連】▽多摩観光推進協議会・事務局長(駒治徳〓勤務延長▽総務課長・商指(齊藤彦明〓勤務延長▽総務課・人事給与担当課長・商指(渡邊敏政〓新規採用▽地域振興課・課長補佐・専経(総務課・課長補佐・商指)福島茂▽企業支援課・係長・経指(瑞穂町・係長・経指)小山昌宏▽企業支援課・主事・経指(企業支援課・業務)

小谷田学▽組織支援課・主事・専経(高橋誠〓再雇用▽総務課・主事事務・業務(組織支援課・主事事務・業務)五十嵐素子▽組織支援課・業務(昭島市・業務)菅原真弓▽組織支援課・業務(佐貫純哉〓新規採用▽地域振興課・業務(久保田淳美〓新規採用▽地域振興課・業務(山本達彦

【退職】▽清瀬・事務局長(関昇司)▽小金井市・主事(芝木陽六)▽西東京・事務局長(小菅真秀)▽西東京・記帳(川鍋好弘)▽狛江市・事務局長(渡邊敏政)▽大島町・主事・経指(千葉努)▽あきる野・一般(鮫島健太郎)▽武蔵村山市・記帳(吉葉達也)▽八丈町・業務(小宮山美代)▽羽村市・一般(高橋司)▽都連・多摩観光推進協議会(事務局・業務)平岡晋吾

※商工会設立順に記載、地域名は商工会名。「都連」は東京都商工会連合会の略。「商指」は商工会指導員、専経は専門経営指導員、「経指」は経営指導員、業務は業務支援員、「記帳」は記帳相談員、「一般」は一般職、「」内は旧職





新製品・新事業への挑戦で、さらなる飛躍を!

わが社の

## 経営革新計画 PART2 No.11

### 小回りが利く 中小の強みを生かして i-Constructionにまい進



国際測地  
株式会社  
(日野市)

代表取締役  
奥村 秀昭 氏

当社の前身は大手航空測量会社から実測部門が独立した会社で、何度かの社名変更を経て1977年に「国際測地」となった。地籍調査測量、用地測量、管理台帳測量、基本測量の基準点測量、精密水準測量などを主力業務としている。これまで、東京都や多摩地域市町村などの自治体を中心に事業を展開してきたが、近年は国土交通省からの実績も増えてきている。

ただ、10年ほど前までは入札での価格競争が激しく、競合して受注できなかった状況が続いた。ところが、6、7年前から発注方式が①過去の受注の案件の業務成績②技術提案力③価格などによる「総合評価方式」に変わった。当社の評価点が高いことや、優良企業表彰を数多く受けていることもあって、受注機会が増えてきた。

受注の増加で経営は安定してきたが、国土交通省が2015年に「i-Construction(アイ・コン

ストラクション)」の導入を表明した。測量・設計から施工、管理に至るまで建設工事の全工程でICT技術を取り入れ、建設現場の生産性向上を図るための取り組みを進める施策だ。無論、受注にも大きく影響する。資金力で勝る大手には有利に働くが、当社のような中小測量業者にとっては死活問題に繋がりがかねない。

しかし、ただ座して待っていても問題は解決しない。置かれた環境や市場の変化に柔軟に対応していくしかない。フットワークが軽く小回りが利く中小の強みを生かして企業存続をはかり、発展させなければならぬ。i-Constructionに沿った技術を持つことが今後の受注を確保するために必須であること、ICTの導入で若手の人材が確保できること、さらには従業員の働き方を変えることにもつながり、企業価値も高まること前向きに考えた。測量へのICT技術の積極的な導入を決定した。

そんな時に、銀行主催のセミナーで経営コンサルタントから「経営革新計画」の話聞いた。現状を客観的に整理し、今後の成長ビジョンを策定していくために必要な作業だと感じた。早速、東京都商工会連合会を紹介してもらい、指導員さんに相談した。

ちなみに、2016年3月の国土交通省のプレス発表では、将来の測量業のイメージが示されていた。公共測量では、従来の3Dレーザに加えてドローンを使った写真測量が加わり、測量成果に詳細な3Dの点群データを求められるなど、関係する基準類が続々と整備されている。事業を取り巻く環

境が急速に変化してきている。

そこで、経営革新計画の策定にあたって、新規事業計画のテーマを「最新測量機器を使用した革新的な測量サービス」の提供とした。衛星を使って効率的に測量できる「GNSS(グローバル・ナビゲーション・サテライト・システム)」の増設、測定やデータ収集にかかる時間と費用の大幅な削減を図れる「ドローン」の導入、車両に搭載して道路や周辺の3D座標データと連続映像を取得できるMMS(モバイルマッピングシステム)などの機器や装置の早期導入を計画に盛り込んだ。

また、社内に膨大な3Dデータを処理するためのCAD部門を設けることや、ハード・ソフトの両面の拡充も加えた。さらに、小規模測量事業者を支援するため、CADセンターを西多摩地域に設立することも長期目標に掲げた。

幸い、2018年9月に経営革新計画の承認を得た。今年1月には「平成30年度i-Construction大賞(優秀賞)」の表彰を国土交通省から受けた。これを励みに、さらに体質の強化にまい進していきたい。



▲石井国土交通大臣から「i-Construction大賞」の表彰状を授与される。(2019年1月21日)

本社: 〒191-0065 東京都日野市旭が丘2-5-4  
TEL: 042-584-2610  
URL: <http://www.k-sokuchi.co.jp>

西東京ならではの面白さを出していきたい

### 女性パワーではつらつ! 西東京商工会

—女性会長としての1年。振り返られていかがですか?

松川会長 男性理事の皆さんが紳士的で優しくかったです。2人のベテラン副会長が絶妙なコンビで私の言えないことも言ってきて、助かっています。おかげでスムーズな運営ができたと思います。今回、明るい性格の白井さんが来てくれて本当に心強いです。

—白井事務局長は西東京市から来られました。抱負をお願いします。

白井事務局長 会長は明るい方。2人3脚で仲良くやっていきたいと思っています。私は、仕事上は男性・女性で区別しません。実力と人柄で判断しますし、コミュニケーションやチームワークが常に大切であると思っています。事務局長としてしっかり会長を支えていきます。

会長、事務局長がいずれも女性という商工会が生まれました。西東京商工会です。27商工会で初のケースです。4月1日の人事交流で白井清美さんが事務局長に就き、昨年5月に一足先に初の女性会長に就任した松川紀代美さんとタッグを組みます。また都連から係長・業務支援員として藤崎加奈子さんが加わりました。同商工会を訪ね、お話をうかがいました。

—藤崎係長がお2人をお願いしたいことは?

藤崎係長 会長にはお時間があつたら商工会にできるだけ出てきていただきたいです。事務局長にはご相談もでき、ご指導もいただけるように期待しています。まずは仕事に集中です。

—3人で何かできそうですか?

白井事務局長 こんな感じで話ができれば、何か新しいことができそうですね。西東京ならではの面白さが出せたらいいと思います。ご期待ください。



左から藤崎係長、松川会長、白井事務局長▲



あきる野で地域ブランディングに  
取り組む

株式会社do-mo  
代表取締役 高水 健 氏

# 多摩おこし. 島おこし あきる野市

この人に聞く No.15

—あきる野市五日市を拠点に、地域ブランディングを行うことを事業コンセプトに掲げています。

秋川渓谷という地域資源を生かして「食」「遊」「モノ」を提供し、訪れる人たちに伝統・素材・人で醸し出されるその土地らしさ、を伝えていく。そんな事業を目指しています。地域の次世代の担い手として、受け継がれてきたものを新しいやり方ということです。まだまだ、理想の域を出ていないですけど。

—事業開始に至るまでの経緯を。

父が秋川渓谷でキャンプ場を営んでいた影響もあり、「地域に根差した仕事をしたい」という気持ちが強く、起業することになりました。といっても暗中模索で、資金も具体的ビジョンもないという状況。わらをも掴む気持ちで商工会に飛び込みました。そこでベテランの経営指導員さんに出会い、創業のイロハを教えてくださいました。早速、創業計画書を書き、何回もやり直しの末に政策金融公庫から創業資金の融資を受けることができました。これを使い、五日市駅前にある「裏山ベース」内にカフェを開業しました。do-moを設立したのもほぼ同時期です。

—続いて武蔵五日市駅の正面に「キッチンCAN-VAS」を開きました。

多摩産材を活用した空間で、あきる野産食材と無添加食材を使った料理を提供する場です。おかげさまで、最近は遠くからのお客

様にも来ていただいています。店名には新しいキャンパスに街の新しい景色を描いていただきたいの想いを込めました。秋川の鮎を使った「鮎オイル」や「鮎チョコソース」といった商品も開発しました。

—この流れが「南沢あじさい山」につながるわけですね。

南沢さんという、50年近くも1人であじさいの株を山の中に植え続けた方が、高齢で仕事を続けることが難しくなり、私たちが、2017年にその仕事を引き継いで事業化することにしました。現代の「花咲か爺さん」の夢を明日につなげようというプロジェクトです。事業化では、これまでにお世話になった、ITや広報・PR関係者とのつながりが原動力になりました。彼らがこのストーリーに賛同してくれ、資金をクラウドファンディングで集めるという事業スキームを考え、それを実現しました。昨年の来訪客は1万2000人を超えました。

〒190-0163  
東京都あきる野市  
館谷223-10  
TEL:080-5055-1926  
HP:http://do-mo-crew.com



心地よさそうな  
キッチンCAN-VASの店内

## 中小企業景況調査 多摩地域商工会エリアの景況

製造、建設、小売の採算DIがプラス  
サービス業の売上高DIは大きく低下

30年度 第4・四半期 1~3月

製造業

売上高前期比DIが低下。採算期中DIは上昇し、プラス圏は10期連続に。資金繰りDIは悪化。経営上の問題点の第1位は「従業員の確保難」から「原材料価格の上昇」に変わる。

小売業

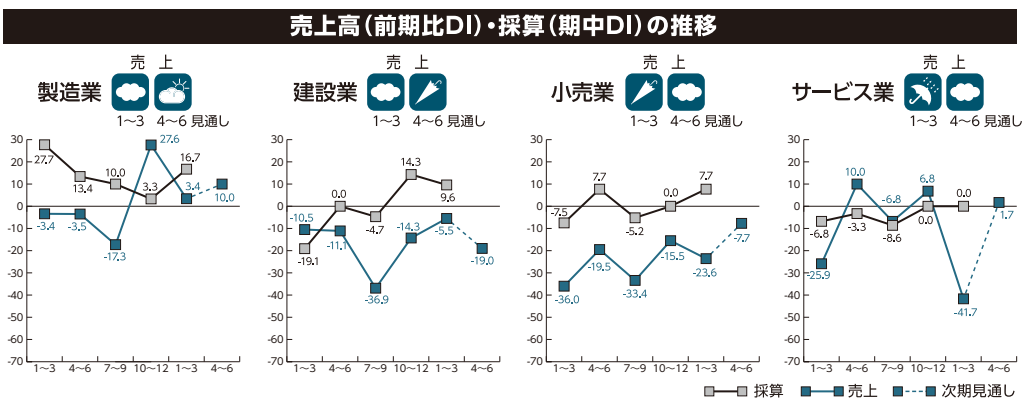
売上高前期比DIが低下。採算期中DIは上昇。資金繰りDIはわずかに悪化。経営上の問題点の第1位は16期連続「大・中型店との競争激化」。

建設業

売上高前期比DIは改善。採算期中DIと資金繰りDIは低下。経営上の問題点の第1位は2期連続「従業員の確保難」。

サービス業

売上高前期比DIが大きく悪化も、次期見通しは期待。採算期中DIは横ばい。資金繰りDIは悪化。経営上の問題点は「従業員の確保難」から「利用者ニーズの変化」に変わる。



#### 調査企業の声

- \*世界的な再生紙不足により、再生紙の仕入価格が20%程度も上昇してしまう。来年度分の再生紙を先行して在庫するが半年程度で底をつく。(印刷業)
- \*大手への発注が顕著になってきた。また、新築とリフォームの区別もなくなった。消費税10%前の受注競争が激しくなると思われる。(木造建築工事業)
- \*ネット販売、大型店に流れていて、今期は過去から見ても最も低い水準だった。(電気機械器具小売業)
- \*溶剤・包装資材の値上がりが利益を圧迫しかねない。現在の状況から料金の値上げは難しい。(普通洗濯業)

注1. DI値(景気動向指数)のプラスは好転、マイナスは悪化とみる。  
注2. DIマーク ※:+30~ ※:+10~+30 ☁:+10~-10 ⚡:-10~-30 ⚡:-30~  
注3. サンプルは多摩地域150企業原数値採用。  
注4. 採算は当期中の「好転」-「悪化」のDI値

## 私

## と商工会

| No.27 |



### 返還50年。 次の小笠原に向けて～

身近な仲間として、  
商工会とともに歩んでいく

| ホライズンドリーム株式会社 |  
社長 打込 由美子 氏

私の父は1968年の小笠原返還とともに島に渡り、土木建設業を始めました。会社を経営しながら村議会議員を務めていましたが、観光を中心とした島の産業が成長していく中で、商工業者の団体の必要性を感じ、84年に小笠原村商工会を設立し、初代会長に就任しています。

父は、島の産業振興のためには観光事業が必要と考えていて、宿泊業に関心を持っていたようです。当時の小笠原では、宿泊施設は小規模の民宿タイプが多く、賓客や富裕層を受け入れることのできる宿泊施設がありませんでした。一念発起し、93年に現在のホテル ホライズンを完成させ、社長に就きました。

20年ほど前、私は小笠原で初めての手作りパンを提供する店を経営していたのですが、ホテルの経営を受け継ぐことになりました。

ホテルの仕事をしてきた中で、特に印象深いのは、94年に、天皇陛下が硫黄島慰問の際に小笠原にお立ち寄りになり、当ホテルにお泊りいただいたことです。陛下のご来島は、多くの島民が長年待ち望んでいたことであり、当ホテルがその一助になれたことを誇りに思っています。

前社長が商工会長だったこともあって、商工会とのお付き合いは長く、初代の女性部長を務めるとともに、マル経融資や経営相談について、身近な仲間のような感覚で支援していただいています。

商工会の経営支援メニューは、経営資源の少ない離島にとって無くてはならないものです。思い起こすと、商工会の設立と同時期に、小笠原は台風により大きな被害を受け、激甚災害地に指定されました。そのとき、融資などで復興の最前線に立ったのが商工会でした。それを契機に商工会の重要性を事業者の方々にご理解いただけたのではないかと思います。

小笠原はアメリカからの返還後に住民が帰島し、新しい環境での生活が始まりました。世界遺産にも登録され、昨年は、一つの時代の区切りともなる返還50周年を迎えることができました。離島という環境の中で、生活し、事業を営み、自然とどう付き合っていくかを試行錯誤してきましたが、50年の月日を経て、やっと私たちが求める新しい小笠原の輪郭が見え始めたところです。

これからも、事業の発展、小笠原の発展のために、商工会とともに歩んでいきたいと思っています。

#### ■会社プロフィール

#### 大自然の中、島の魅力を味わい尽くす

空と海の青にオレンジ色の建物。大きなバルコニーに白いテーブルとイス。そして目の前に広がる紺碧の海…。

ホテル ホライズンは、まるで、外国映画の中から現れたようなリゾートホテルだ。3階建て、ツインルームが14室あり、建物に一步入れば贅沢な空間の使い方に旅の気分も高まる。

「島の魅力を存分に味わっていただきたい」との前社長のこだわりは、ロケーション、建物や家具、サービスの隅々まで行きわたっている。

ホテルは島のメインの通りから離れ、大自然と白い砂浜が美しい扇浦の海岸に建つ。喧騒から逃れるために、あえてこの場所を選んだという。聞こえるのは小鳥のさえずりと波の音だけ。道を挟んで砂浜へは徒歩30秒でいける。入り江のため波が穏やかで海水浴やシーカヤックが楽しめる。冬のシーズンには、入り江の中でクジラの姿を見ることもできるそうだ。

食事ホテルの自慢の一つ。島で採れた魚や自家農園の野菜など島内の食材を使った日替わりのコース料理を堪能できる。また、夏にはホテルの庭から夕日を眺めながらのバーベキューなど、季節に合わせた楽しみ方も可能だ。

ロビーにあるお土産コーナーには、地元特産品のほか、自家農園で採れたフルーツを使ったジャムが置かれている。パッションフルーツ、パパイヤ、レモンなど10種類と品揃えも豊富だ。

世界遺産に登録されてから、一時的に旅行者が増えたが、今はそれも落ち着き、南国特有のゆったりした時間を満喫できるようになった。

小笠原への交通手段は船舶のみで、丸1日24時間の船旅となる。気軽に行ける場所ではないが、それ故に一度はホライズンに泊まってみたく旅慣れた観光客や時間のある熟年層が訪れることも多いようだ。

不便をプラスに変える、それが小笠原流の旅の楽しみ方である。

- 〒100-2101  
東京都小笠原村  
父島字扇浦
- TEL:04998-2-3350



ホテルのバルコニー  
からの景観▶

#### | 事務局 長から一言 |

小笠原村商工会

事務局 長 鈴木 正久

#### 島内産業と地域の発展のために女性のパワーを

打込さんを語ると、そのまま小笠原村商工会の歴史になってしまうほど古くからお付き合いをさせていただいています。商工会の事業者支援に大きなご理解を示され、販路開拓事業などでは中心的な役割を担って取り組まれています。

また、初代の女性部長を務められ、チャレンジ精神旺盛に活躍されました。特に、メイン通り電線埋設への活動に積極的に関わるなど、女性部は今や街づくりになくてはならない存在となっています。

島しょならではの連携の強さで、商工会および地域の発展のため、さらなるご尽力をいただければと思っています。

#### 起業体験ゲームで盛り上がる

## 経営研修会&異業種交流会 都青連

東京都商工会青年部連合会(都青連)は3月3日、日野市のイオンホールで、経営研修会&異業種交流会「ビジネス連携フェスタ」を開きました。経営研修会では、起業のプロセスを疑似体験できるゲーム「ダイナミズム」を使い、会社を経営する難しさ、楽しさ・価値の創造などについて学びました。

ダイナミズムを製作したホライズンワークスの林真人代表取締役を講師に迎え、約5時間に

わたって起業ゲームを体験しました。同ゲームでは最終的に、①事業規模を拡大し人材をより多く雇用②現金が初期資本の2倍以上の2つの条件を満たしたプレイヤーの中から「自分のビジネスに良い影響を及ぼしたプレイヤー」に投票し勝者を決めます。

青年部員や若手経営者は、最初は談笑しながらのプレイでしたが、ゲームが白熱するにつれ真剣なまなざしに。大いに盛り上がりました。



▲ゲームとはいえ負けれない?  
(経営研修会)



# 6月7月 EVENT GUIDE

# 多摩・島しょ地域のイベント

日程	イベント名	会場	内容	主催者・問合せ先
1日(土)	黄金井名物市 (小金井市)	JR武蔵小金井駅南口 フェスティバルコート	市内商工業者による飲食物の販売、演芸など	小金井市商工会(042-381-8765)
1日(土)~ 2日(日)	第5回 西東京商工まつり (西東京市)	いこいの森公園	市内商工業者の生産品、特産物の展示・販売、ステージショーほか	西東京商工会(042-461-4573)
1日(土)~ 16日(日)	東村山菖蒲まつり (東村山市)	北山公園菖蒲苑	菖蒲の花や名産品の販売、イベントを開催。ライトアップされた花の姿も楽しめる	東村山菖蒲まつり実行委員会 (東村山市商工会内:042-394-0511)
8日(土)	第31回 伊豆大島トリアスロン大会 (大島町)	元町全域	スイム1.5km、バイク40km、ラン10kmのトリアスロン	トリアスロン実行委員会 (大島町役場内:04992-2-1446)
8日(土)~ 7月7日(日)	東京サマーランドあじさいまつり (あさぎ野市)	東京サマーランドあじさい園	約60品種、15,000株のあじさいが一面に咲き誇る。写真映え間違いなし!	東京サマーランド(042-558-5861)
15日(土)	式根島マラソン大会 (新島村)	式根島 特設コース	6kmの部、12kmの部、18kmの部(個人、駅伝リレー、小学生)	式根島マラソン大会実行委員会 (東京アイランドシリーズ大会事務局: 042-379-2585)
27日(木)~ 30日(日)	UIPM2019近代五種ワールドカップ ファイナル東京大会(調布市)	武蔵野の森総合スポーツプラザ、味の素スタジアムAGFフィールド	東京オリンピックに向けたテストイベント。世界中からトップアスリートが集結	調布市役所(042-481-7581)
29日(土)	全日本磯釣り大会 (新島村)	式根島	全日本磯釣り連盟会員による磯釣り大会	全日本磯釣り連盟(03-5209-1091)
6日(土)	新島オープンウォータースイミング (新島村)	新島村 本村特設コース	A:4.5km、B:3km、C:1.5kmの3タイプのスイムレース	新島オープンウォータースイミング大会実行委員会(東京アイランドシリーズ大会事務局:042-379-2585)
6日(土)~ 7日(日)	第31回 くにたち朝顔市 (国立市)	一橋大学正門南側、大学通り緑地帯	早朝6時から夏の風物詩「朝顔」を即売。市内農家が生産した希少な日本朝顔を中心に展示販売(現地で宅配受付可能)。模擬店も多数	くにたち朝顔市実行委員会 (国立市商工会内:042-575-1000)
13日(土)~ 14日(日)	第42回 みたか商工まつり (三鷹市)	三鷹市中央防災公園・元気創造プラザ	模擬店、イベント、キャラクターショーなど	三鷹商工会(0422-49-3111)
20日(土)	三宅島 OWS 大会2019 (三宅島)	錆ヶ浜海水浴場 特設会場	三宅島の大自然の中で競うオープンウォータースイミング大会。挑むは黒潮!	三宅島 OWS 大会実行委員会 (04994-5-1144)
21日(日)	狛江古代カップ 第29回多摩川いかだ レース大会(狛江市)	多摩川五本松~宿原堰堤前 (1,300m)	手作りのいかだで多摩川を下り、スピードとデザイン、アイデアを競う	狛江市市民生活部地域活性課 (03-3430-1111)
19日(金)~ 21日(日)	第47回 八丈島夏まつり (八丈町)	八丈町庁舎広場	夜店、イベント、大売出し抽選会など	夏まつり実行委員会(04996-2-2121)
27日(土)	2019 きよせの環境・川まつり (清瀬市)	台田運動公園、柳瀬川河川区域	環境の取り組みなどの展示、食品販売、ゲームコーナー、川遊びなど	きよせの環境・川まつり実行委員会事務局(清瀬市都市整備部水と緑の環境課:042-497-2099)
27日(土)	第15回 ひので夏まつり (日の出町)	平井中学校	郷土芸能(お神輿、お囃子)、盆踊り、模擬店、花火大会	ひので夏まつり実行委員会 (042-597-0511)
27日(土)~ 28日(日)	狛江フェスティバル2019 (狛江市)	狛江駅前 泉龍寺周辺	大人から子供まで楽しめる、ステージ、緑日、ワークショップなどを開催	狛江フェスティバル実行委員会 (狛江市商工会: 03-3489-0178)
27日(土)~ 28日(日)	第25回 ふれあいらんど三宅島 マリンスコール21フェスティバル (三宅村)	三宅村ふるさと体験ビレッジ 駐車場	花火大会、模擬店、福引抽選会、郷土芸能等のステージ	三宅村商工会(04994-2-1381)
27日(土)~ 28日(日)	小金井阿波おどり大会 (小金井市)	JR武蔵小金井駅北口/南口	市内内外延べ30連による阿波おどりの大会	小金井阿波踊り振興協議会 (事務局:長澤時計店内 042-381-2474)
27日(土)~ 28日(日)	第44回 はむら夏まつり (羽村市)	JR羽村駅周辺	27日:羽村独自の民謡「人波踊り」 28日:サンパレード 両日とも特設ステージでイベント。模擬店も出店	はむら夏まつり実行委員会 (羽村市産業振興課:042-555-1111、 羽村市商工会:042-555-6211)
31日(水)	物忌奈命神社例大祭(宵宮) (神津島村)	物忌奈命神社境内	神津島太鼓の演奏と商工会青年部による夜見世(模擬店)	物忌奈命神社(04992-8-0193) 神津島村商工会(04992-8-0232)

念のため、主催者に日にち・会場などを確認の上、お出掛け下さい。

## 来て!見て!知ろう!多摩の技術力!! /

## 「たま、地域152の企業・団体が出展。来場者5500人!

## たま工業 交流展

「たま工業交流展」が2月21、22日の両日、昭島市の東京都立職業能力開発センターで開かれました。同展は、立川市、昭島市、羽村市、武蔵村山市の4市、東京都立産業技術研究センター、東京都中小企業振興公社多摩支社、青梅・立川の2商工会議所、東京都商工会連合会、多摩地域の10商工会、3信用金庫などが、幅広く連携して開催しているもので、今回が18回目になります。

交流展には、機械・金属・電気機器、情報・ソフト開発、環境分野や、学校・協力団体など152の企業・団体が154のブースで出展。商談やビジネスマッチングのスペースも設けられ、2日間で約5500人の来場者で賑わいました。

都商工連関連では、企業ブースに瑞穂町商工会の「瑞穂ファントム工場」が、協力団体ブースに清瀬商工会工業部会と武蔵村山市商工会工業部会、多摩地域中小企業人材確保支援ネットワーク事業事務局が出展しました。

21日は、日本クレーム対応協会の谷厚志理事長が「みるみるファンが増えていく!接客×笑いの法則」と題して、また、22日には、テレビでおなじみのBRICs経済研究所の門倉貴史代表が「これからの日本経済~中小・小規模企業の働き方改革と経営戦略」をテーマに講演しました。



▲恒例のクラッカーを鳴らしてのオープニング



▲多摩の元気印企業がごぞって参加



再生紙を使用しています。